

シルバー事業の理念

「自主・自立、共働・共助」

- 1・ともに働き、ともに助け合っていくことを目指す
- 2・地域社会に活力を生み出し、ひいては地域活性化につなげていく
- 3・豊かで積極的な高齢期の生活と社会参加によるいきがいの充実を図る

広報



第35号

公益社団法人行田市シルバー人材センター 行田市旭町13-24 電話048-556-5221

いきいき埼玉主催 「安全就業推進大会」

公益財団法人いきいき埼玉（埼玉県シルバー人材センター連合）主催の安全就業推進大会が9月22日、県内の48シルバー人材センターの役員ら141人が出席し、県民活動総合センターで開催されました。事故状況報告では、全国のシルバー人材センターにおける事故発生率が過去10年で1.5倍に増加。75歳以上の重篤事故発生率は60代の3倍に。

安全就業の取り組み

この安全大会で、当センターの小倉光久事務局次長が「安全就業の取り組み」について事例報告を行いました。

この事例報告は、今年5月に開催された全国シルバー人材センター事業協会の定時総会で、当センターが関東ブロックで唯一「令和5度安全就業優良シルバー人材センター」として表彰されたことにより、いきいき埼玉から依頼されたもの。

当センターの安全就業の取り組みについて①安

群馬県片品村

尾瀬ヶ原の秋 紅葉の先陣を切るの「草紅葉」遅れて木々の色づきが

撮影 佐藤トミヨ



秋の日帰りバス旅行

秋の房総を訪ねる日帰りバス旅行が、11月21日（火）に決まりました。

南房総の道の駅「三芳村・鄙の里」でミカン狩りを楽しみ、千倉の山間にある、1300年の歴史をもつ古寺・檀特山 小松寺へ。

小松寺は、関東1都6県の美しい花木を有する寺院によって構成される東国花

の寺百ヶ寺に、紅葉で登録されている紅葉の名所です。昼食は漁師料理「たてやま」で海の幸を。

帰路には、はちみつとミドのはちみつ工房に立ち寄って工房見学と試飲を。

参加費10,000円。申し込みは事務局へ。

会員相互の親睦を深める良い機会です。多くの参加をお待ちします。

親睦会

識の向上を図る様々な対策③草刈り作業や植木剪定作業の安全対策、熱中症対策④緊急時の対応などについて発表しました。

「忍城時代まつり」センターをPR

忍城時代まつりが11月12日（日）、産業文化会館周辺で開催されます。

当センターは、事業PRブースに出店。「シルバー農園」の野菜販売と「サークルむつみ」で製作した手作り小物の展示販売をします。

そのほか役員全員でセンターのPRを。



全・適正就業推進委員会の設置、委員の役割分担②年間の活動計画として巡回指導や各種の講習会の開催、毎月1日を「安全・美化健康の日」と定めるなど、安全や健康への意

秋のボランティア活動 水城公園の清掃

10月7日、67人が参加して水城公園の清掃活動を行いました。

10月はシルバー人材センター事業普及啓発促進月間です。これに合わせて全国の各シルバー人材センターは「事業の地域への浸透」と題して様々な取り組みを行っています。

水城公園の清掃活動も地域社会への奉仕とともに、市民の皆様に当センターに対する理解を深めていただく、という大きな意義があります。



田んぼアート「翔んで埼玉」ヒットしたコメディ映画「翔んで埼玉」の登場人物が水田に浮かんだ。 撮影 佐藤トミヨ



併せて、日ごろ会う機会

の少ない会員の皆さんが、一堂に会して一つの作業をすることによって親交を深めるといふ、意味も持っています。

この日はまさに秋晴れ。各ブロックごとに分かれて広い公園の隅々まで、捨てられた空き缶やペットボトルなどのゴミを回収しました。お疲れさまでした。

皆で楽しい時間を 会員サロン憩いの広間

毎月第3金曜日を「会員サロン憩いの広間」として皆さまをお迎えしています。大きな画面でテレビをみるのもよし、おしゃべりするのにもよし。お茶やコーヒを飲みながら、楽しい時間を過ごしませんか。

午後1時から、会場はセンター講習室です。担当委員が企画し、皆さまをお待ちしています

また、第4金曜日は女性会員を対象にした「手づくりサークルむつみ」を開催しています。併せて参加をお待ちしています。

詳しくは、事務局まで
(556・5221)。

サロン運営委員会

一緒に歩きませんか 山と温泉を楽しむ会

宝登山や赤城山などの低山から北アルプスの唐沢や八方池などの山々を一緒に歩きませんか。下山後は温

泉へ。メンバーを募っています。詳しくは、事務局まで
(556・5221)。

初秋の長瀨へ ウォーキング同好会

9月23日、初秋の長瀨へ。長瀨駅を出ると正面に宝登山。その山麓にある宝登山神社へ。木立に囲まれた石段を上ると拝殿。荒川の遊歩道を散策。群生



している彼岸花を楽しみながら上長瀨の自然博物館へ。館内の巨大ザメの復元模型は迫力満点。埼玉が海であった時代に生息していたクジラの化石、県内で見られる小動物や昆虫、植物の標本をなど観賞しました。

親睦会の運営に 積極的に参加を

親睦会は会員相互の親睦と福祉の増進を目的に、春秋の研修旅行や新年懇親会、サークル活動、ボランティア活動、会員サロンの運営、「広報」の発行など、様々な事業や活動を行っています。親睦会の運営を限られた人に任せるのではなく、会員の皆様が積極的に関わることで、活性化し、更に充実した親睦会になるのでは。